

生体の科学 第42巻 総目次

1991年(第1号～第6号)

〔脳と免疫〕

神経系と免疫系の関連—とくに精神機能と免疫機能の関連について……………	藤田 道也…	2(1)
痛みによる免疫反応の促進……………	藤原 良一・横山 三男…	6(1)
脳・免疫系連関における交感神経系の役割……………	堀 哲郎・片岡 俊彦…	12(1)
IL-1 (interleukin-1 と TNF (tumor necrosis factor) による神経細胞イオンチャネルの制御……………	澤田 正史…	17(1)
脳におけるクラスⅡ抗原発現細胞とその役割……………	松本 陽…	23(1)
神経系と免疫系に共通の抗原としての糖脂質……………	楠 進・永井 克孝…	28(1)
脳の免疫性接着因子(Igスーパーファミリー)……………	阿相 皓晃・植村 慶一…	33(1)
臨床的にみた中枢神経系の自己免疫疾患……………	高 昌星・柳澤 信夫…	40(1)
神経栄養因子としてのサイトカイン……………	田平 武…	44(1)

〔脳の移植と再生〕

神経組織の脳内移植についての私見……………	川村 光毅…	82(2)
異種間移植脳の発生分化—ニトリ・ウズラキメラによる中枢神経系の分化, 神経回路形成の解析—……………	仲村 春和…	86(2)
新皮質の異種間移植と血管新生……………	竹居光太郎・高坂 新一…	92(2)
胎仔脳縫線核の移植とセロトニン細胞・カテコールアミン細胞……………	上田 秀一…	98(2)
副腎髄質移植と宿主ドーパミン線維の回復……………	伊達 勲…	103(2)
黒質細胞の移植と機能回復……………		

……………西野 仁雄・端谷 毅・熊崎 路子…	108(2)
嗅球の移植と再生……………	藤井 正子… 113(2)
上頸神経節の脳への移植……………	中井 三量・板倉 徹 杜 建新・駒井 則彦… 120(2)
胎仔延髄組織の小脳内移植……………	七海 敏之・菊地 康文 鈴木 豪・金谷 春之… 126(2)
分散胎児脳の移植と再生……………	加茂 久樹・重松 一生・秋口 一郎… 131(2)
脳の白質内への神経細胞の移植……………	鈴木 満… 136(2)

〔ペルオキシソーム/最近の進歩〕

ペルオキシソーム研究の歴史……東	恵彦…	166(3)
ペルオキシソームの形態と形成過程		
程……………市川	操…	169(3)
ペルオキシソーム形成因子		
……………塚本 利朗・三浦	恵	
下澤 伸行・藤木	幸夫…	175(3)
ペルオキシソーム蛋白質の局在化		
シグナル……………大隅	隆…	180(3)
ペルオキシソーム酵素 SPT (の発		
現調節) と原発性高シュウ酸尿		
症……………市山 新・西山	孝三	
船井 恒嘉・小田	敏明…	184(3)
ペルオキシソームのアラニン：グ		
リオキシル酸アミノトランスフ		
ェラーゼ……………野口 知雄・藤原	智子	
林 寿恵子・櫻庭	春彦…	189(3)
ペルオキシソーム酵素ウリカーゼ		
の遺伝子構造……………伊藤	正樹…	194(3)
ペルオキシソーム酵素ウリカーゼ		
の発現特異性……………本島	清人…	198(3)
ペルオキシソーム増殖薬		
……………渡辺 隆史・須賀	哲弥…	201(3)
ヒトの遺伝性ペルオキシソーム病		
……折居 忠夫・鈴木 康之・下澤	伸行…	204(3)

〔開口分泌の細胞内過程〕

開口分泌の膜動態…藤田 尚男・千田 隆夫…	244(4)
開口分泌のビデオ顕微鏡による観察……………寺川 進…	251(4)
開口分泌の共焦点レーザー顕微鏡観察……………瀬川 彰久…	255(4)
分泌機能とゴルジ装置の動態……………山科 正平・玉木 英明…	260(4)
分泌蛋白質の生合成— <i>In situ</i> hybridization による解析—……………和泉 伸一・中根 一穂…	264(4)
分泌蛋白質のプロセッシング……………劉 雲才・竹内 利行…	268(4)
膜顆粒の軸索内輸送……………藍澤 広行…	272(4)
刺激分泌連関におけるイオンチャネルの役割……………加藤 昌克…	276(4)
分泌とシグナル伝達—細胞外 ATP 作用を中心に—……………岡島 史和…	281(4)
ホルモン分泌調節と形態変化—下垂体前葉成長ホルモン分泌細胞を中心として—……………嶋田 修・嶋田-登坂久美 石川 春律……………	288(4)

〔神経系に作用する薬物マニュアル〕

I. レセプターに作用する薬物

アデノシン受容体 (プリン受容
 体) ……中田 裕康・黒田洋一郎… 338(5)
 α-アドレナリン受容体
 ……高柳 一成・小池 勝夫… 341(5)
 β-アドレナリン受容体
 ……高柳 一成・小池 勝夫… 347(5)
 ペンゾジアゼピン受容体
 ……栗山 欣弥・廣内 雅明… 353(5)
 GABA 受容体 …栗山 欣弥・廣内 雅明… 355(5)
 CCK 受容体 ……崎 尚・坂本 長逸… 357(5)
 ドーパミン受容体
 ……山口 時男・前野 弘夫… 359(5)
 AMPA 受容体(キスカル酸受容
 体)・カイニン酸受容体
 ……坪川 宏・川合 述史… 366(5)
 メタボトロピックグルタミン酸
 受容体……………杉山 博之… 369(5)
 N-メチル-D-アスパラギン酸
 (NMDA) 受容体

.....米田 幸雄・荻田喜代..... 371(5)
 グリシン受容体(非 NMDA-グ
 リシン部位).....赤池 紀扶・原田 伸透... 373(5)
 ヒスタミン受容体
福井 裕行・和田 博... 375(5)
 ムスカリン受容体
芳賀 達也・Ago Rinken... 380(5)
 ニコチン受容体.....紺野不器夫... 386(5)
 オピオイド受容体.....佐藤 公道... 391(5)
 シグマ(σ)受容体.....藤田 道也... 395(5)
 カンナビノイド受容体.....大石 了三... 398(5)
 タキキニン受容体
鈴木 秀典・大塚 正徳... 399(5)
 セロトニン受容体
西尾 廣昭・仲田 義啓・瀬川 富朗... 403(5)

II. チャネルに作用する薬物

Ca チャネル	河西 春郎	410(5)
細胞間 Ca 放出チャネル: Ca に よる Ca 放出チャネル・IP ₃ 受容体チャネル	飯野 正光	414(5)
オープンチャネル		
.....石田美知子・篠崎 温彦		416(5)
Cl ⁻ チャネル阻害剤	桶垣千代子	418(5)
K ⁺ チャネル	赤須 崇・時政 孝行	420(5)
Na ⁺ チャネル: 賦活剤・阻止剤		
.....瀬山 一正		424(5)

Ⅲ. 代謝的に作用する薬物

トランスミッターの放出・取り込みに
作用する薬物

アセチルコリン……………前野 巍… 428(5)

興奮性アミノ酸（グルタミン酸
を除く）……………小野寺加代子… 431(5)

グルタミン酸……………川合 述史… 434(5)

ガンマ・アミノ酪酸（GABA）
……………鈴木 秀典・大塚 正徳… 435(5)

アラキドン酸……………清水 孝雄… 437(5)

トランスミッター/非特異的 …長谷川宏幸… 439(5)

ノルアドレナリン
……………高柳 一成・佐藤 光利… 441(5)

ドーパミン放出：賦活剤・取り
込み：阻害剤…直井 信・永津 俊治… 445(5)

セロトニン……………山本 経之… 447(5)

サブスタンス P ……鈴木秀典・大塚 正徳… 449(5)

酵素活性に影響する薬物

アセチルコリンエステラーゼ阻
害剤（抗コリンエステラーゼ

剤) ……………	藤田 道也	450(5)
アデニル酸シクラーゼ……………	夏苅 直己	452(5)
グアニル酸シクラーゼ……………	中根 正樹	457(5)
NO 合成酵素……………	岡田 大助	460(5)
プロテインホスファターゼ阻害 剤……………	高井 章	462(5)
エンケファリナーゼ阻害薬…………	佐藤 公道	464(5)
トランスアミナーゼ阻害剤…………	藤田 道也	466(5)
プロテインキナーゼ……………	宮本 英七	468(5)
チロシンヒドロキシラーゼ(TH) ……………	長谷川宏幸	472(5)
ドーパミン-β-ヒドロキシラーゼ (DBH) ……………	長谷川宏幸	473(5)
DOPA デカルボキシラーゼ ……	大石 了三	474(5)
ヒスチジンデカルボキシラーゼ ……………	大石 了三	475(5)
ホスホジェステラーゼ……………	宮本 英七	477(5)
ホスホリパーゼC ……………	中西 理・竹縄 忠臣	480(5)
モノアミノキシダーゼ阻害 剤:モノアミノキシダーゼ A・モノアミノキシダーゼ B……………	江頭 亨	483(5)
プロテアーゼ……………	川島 誠一	488(5)
ピリドキサルキナーゼ阻害剤・ 活性化剤……………	藤田 道也	491(5)
Na, K-ATPase……………	太田 英彦	492(5)
代謝回転に作用する薬物 ノルアドレナリン減少剤 ……………	高柳 一成・佐藤 光利	494(5)
GABA増加剤……………	栗山 欣弥・中安 博司	496(5)
グルタミン酸減少剤 ……………	栗山 欣弥・中安 博司	498(5)
グルタミン酸減少剤: ケトジカ ルボン酸担体阻害剤……………	藤田 道也	499(5)
ヒスタミン代謝回転作用薬…………	長谷川宏幸	500(5)
ヒスタミン代謝回転作用薬: Histamine-N-methyltransfe- rase (HNMT) 阻害剤……………	藤田 道也	502(5)
セロトニン減少剤……………	長谷川宏幸	503(5)
セロトニン神経毒……………	長谷川宏幸	504(5)
ソマトスタチン減少剤 ……………	浅沼 幹人・小川 紀雄	505(5)
カルモデュリンアンタゴニスト ……………	日高 弘義・小林 良二	507(5)
エタノールアンタゴニスト…………	中西 顕央	511(5)

システイン前駆体(システイン 増加剤)……………	藤田 道也	513(5)
IV. 臨床応用薬 全身麻酔薬……………	小栗 顕二	516(5)
局所麻酔薬……………	野々村 慎昭	522(5)
催眠鎮静薬……………	諸治 隆嗣・勝浦 五郎	525(5)
抗うつ薬……………	本橋 伸高・高橋 清久	529(5)
抗てんかん薬……………	笹野 友寿・渡辺 昌祐	532(5)
中枢神経系刺激薬 ……………	融 道男・吉川 武男	535(5)
パーキンソン病治療薬……………	小川 紀雄	537(5)
パーキンソンニズム誘発剤 (MTPT) ……	直井 信・永津 俊治	540(5)
アルツハイマー症治療薬: THA (=9-amino-1, 2, 3, 4-tetrahy- droacridine)/アセチルコリン エステラーゼ阻害剤……………	石井 毅	542(5)
健忘症誘発剤/GABA 受容体ア ンタゴニスト……………	諸治 隆嗣・笠茂 公弘	544(5)
拒食症誘発剤……………	藤田 道也	545(5)
索引……………		549(5)

〔細胞活動の日リズム〕

日周リズムからみた細胞の微細形 態……………	内山 安男	564(6)
ライソゾーム変動からみた網膜色 素上皮細胞の日リズム……………	齋藤多久馬	571(6)
松果体細胞形態の日リズム ……………	松嶋 少二・阪井 裕子・平 義樹	579(6)
分離松果体細胞の日周リズム ……………	村上 昇・黒田 治門・江藤 慎一	585(6)
視交叉上核細胞の日周リズム ……………	井上 慎一・篠原 一之・富永 恵子 福原 千秋・徳増 亜古	589(6)
下垂体前葉ホルモンの日周リズム ……………	本間 研一	596(6)
副腎髄質へのアミン取り込みの日 周リズム……………	平野 鉄雄・永井 克也 板東 武彦・中川 一郎	600(6)
下垂体からの成長ホルモン分泌の リズム ……………	嶋田 修・嶋田・登坂久美・石川 春律	604(6)
腎臓, 小腸酵素の食事性調節機構 ……………	今井 圓裕・野口 民夫・田中 武彦	610(6)

〔連載講座〕

- 破骨細胞—その研究の流れ—
 ……田中 栄・黒川 高秀・須田 立雄… 49(1)
- 脾臓—内分泌部と外分泌部のキメラ—
 ……坂本 長逸・横野 浩一・春日 雅人… 141(2)
- 皮膚：表皮細胞における細胞間接着と細胞基質間接着の制御……北島 康雄… 209(3)
- 胃腸：粘膜の形態形成と細胞分裂
 ……片岡 勝子・陳 竹君… 295(4)
- 胃：ストレス蛋白質と粘膜防御機構……中村 圭也・青池 晟・川井 啓市… 304(4)
- 下垂体—その複雑な構成の生物学的意義……黒住 一昌… 614(6)

〔実験講座〕

- 一酸化窒素電極……渋谷 克栄… 57(1)
- 成熟哺乳類脳神経細胞の初代培養法……緒方 宣邦… 64(1)
- マイクロウェーブ固定法
 ……水平 敏知・長谷川博司・能登谷 満… 148(2)
- 突然変異 DNA の検出法 (SSCP) 法……林 健志… 309(4)
- マイクロウェーブ急速凍結—電子顕微鏡観察用生物試料固定法—
 ……市川 道教・松本 元… 312(4)
- クライオ電顕による生体分子の構造観察……豊島 近… 625(6)
- 脳切片培養
 ……飯島 敏夫・柳沢恵美子・海野千絵子
 市川 道教・松本 元… 631(6)

〔解説〕

- ミトコンドリア蛋白質の輸入装置
 ……斧 秀勇・坪井 昭三… 219(3)
- アクチビンと形態形成
 ……上野 直人・浅島 誠… 227(3)
- 老化と吸収に関する最近の知見

—形態的・生理的变化から小腸

吸収上皮細胞の膜転送まで—

……………花井 洋行・金子 栄蔵… 639(6)

〔図説〕

カタツムリの誕生……………高市 成子… 319(4)

〔話題〕

- 最近のガラパゴス諸島—進化論のテキスト……………森田 之大… 74(1)
- 萩原記念国際シンポジウム—岡崎 国立共同研究機構生理学研究所,
 平成2年12月17日～19日—……大森 治紀… 160(2)
- ペルオキシソーム病モデル細胞を用いたヒト病遺伝子の解明—疾患遺伝子治療を目指して—
 ……下澤 伸行・塚本 利朗・鈴木 康之
 折居 忠夫・藤木 幸夫…………… 234(3)
- 機能不明の脳神経……………藤田 一郎… 237(3)
- 国際生理学会 (IUPS) Regional Meeting 参加報告……………松村 潔… 648(6)

〔書評〕

- ローガン医学略語辞典……………後藤 文男… 39(1)
- 神経生理を学ぶ人のために……………加藤 元博… 73(1)
- 脳の進化……………藤田 哲也… 78(1)
- Muscles and Molecules: Uncovering the Principles of Biological Motion ……杉 晴夫… 119(2)
- Principle and Practice of Medical Genetics ……大倉 興司… 208(3)
- 神経生理を学ぶ人のために……………島津 浩… 239(3)
- ウイルス感染症の臨床と病理……高橋 理明… 259(4)
- うまい英語で医学論文を書くコツ
 ……日野原重明… 275(4)
- うまい英語で医学論文を書くコツ
 ……亀山 正邦… 570(6)
- 神経科学レビュー(第5巻)……………田中 順一… 584(6)
- 医学論文の書き方(第4版)……………児島 忠雄… 588(6)